学校番号	319

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ　Tutti 改訂版　(教育出版)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅰで学んだことをもとに、和楽器や様々な楽器なども扱いながら、自分の中にある音楽をより個性豊かに表現していきます。
・音楽Ⅰでの経験を生かし、各自で課題設定を行ない、練習の計画を立てることにより、主体的に創作することを学びます。
・お互いの演奏に耳を傾け、講評を行うことで、より一層感性を磨きます。
・学習の到達度は、毎時間の取り組みの姿勢や授業中の発言、実技テスト・授業で配布するワークシートで評価します。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、個性豊かに意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら個性豊かに創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージを持ち、個性豊かに想像的な表現をするためのの技能を身につけている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽文化に対する理解を深め、良さや美しさ主体的に味わう。
評価方法	出席状況 授業態度の観察 作品への取り組み ワークシート	発言・質問等の観察 演奏の聴取 ワークシート	演奏態度の観察 演奏の聴取 提出作品	鑑賞態度の観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	C	d		
1学期	声でハーモニーを創る	【歌唱】 ありがとう ハナミズキ 風が吹いている ひまわりの約束	○	○	○		a:声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	キーボードアンサンブル	【器楽】 いつも何度でも 他より選択	○	○	○		a:アンサンブルに興味を持ち、演奏することに主体的に取り組んでいる。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。 c:キーボード特有の運指や譜表を理解し、表現するための技能を身につけている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
2学期	映画と音楽	【歌唱】【鑑賞】 「千と千尋の神隠し」より いつも何度でも 「アラジン」より A whole new world(原語)	○	○	○	○	a:映像と音楽の調和に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:ストーリーと歌詞の内容との関係を理解し、いかに表現するか、意図を持って演奏している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 d:視覚と聴覚から、音楽を形づくる要素を知覚し、そのよさや美しさを感受しながら、音楽への理解を深め、その魅力を味わおうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート

	沖縄の音楽	【歌唱】【器楽】 てぃんさぐぬ花 （独奏・弾き唄い） 島唄 島人ぬ宝 涙そうそう 海の声 （以上、アンサンブル）	○	○	○		a:沖縄の音階や言葉、三線に興味を持ち、演奏することに主体的に取り組んでいる。 また学んだことを生かし、アンサンブルに発展させることに意欲的に取り組んでいる。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。 c:三線特有の奏法や譜表を理解し、また沖縄民謡独特の発声法を理解し、表現するための技能を身につけている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
		【鑑賞】 沖縄の音楽の特徴 うたの日コンサート(抜粋)	○			○	a:演奏者の歴史と表現の特徴との関わりに関心を持って鑑賞している。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す雰囲気や特徴を感受しながら、人間の喜怒哀楽と表現との関わり、深さや美しさを味わって聴いている。また、感受したことを言語に変換し、伝えることができる。	観察 ワークシート

3学期	アンサンブル	【歌唱】【器楽】【創作】【鑑賞】 音楽Ⅰ・Ⅱの教科書から選択	○	○	○	○	a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。 b:音楽Ⅰ・Ⅱで学んできたことや他者との協同といった経験を生かし、また、音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。グループ活動においては楽器編成を考慮した編曲を行い、自らの解釈をどのように表現するか、意図を持って創作している。 c:表現したいことを伝える技能を身につけ、個性豊かに創造的に表現している。	観察 演奏の聴取 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。